

日本 NPO 学会理事会第 10 期 第 18 回理事会（電子メールによる理事会） 議事録

開催概要

日時：2020 年 3 月 25 日（水）～3 月 29 日（日）24 時（5 日間）

開催方法：第 10 期理事会メーリングリスト

回答方法：2020 年 3 月 29 日（日）24 時までに、回答様式を用いて、事務局アドレス office@janpora.org 宛てに回答

回答有：岡本会長、早瀬副会長、秋葉理事、雨森理事、今田理事、後理事、岡田理事、岡村理事、小田切理事、坂本理事、田中理事、筒井理事、仁平理事、初谷理事、三木理事

決議を省略した事項の提案をした者：会長 岡本仁宏

理事会の決議があったものとみなされた日：2020 年 3 月 29 日 24 時に返信終結、確認を経て 3 月 30 日に確定。

議事録の作成に係る職務を行った者の氏名：岡本仁宏、小田切康彦（事務局長）

1. 理事会成立と議決方法

審議期間終了日において、理事の過半数の回答が寄せられ、回答数の過半数をもって議を決した（会則第 26 条、27 条、及び電子メール等による理事会決議に関する細則第 5 条参照）。なお、理事の過半数とは 12 名以上である。

2. 議題

2.1. 審議事項

・第 1 号議案：2020 年度事業計画案の承認

2020 年 2 月 28 日に開催された第 17 回理事会での審議を踏まえた 2020 年度事業計画案についての承認。

<添付資料>

第 1 号議案資料：2020 年度事業計画案.pdf

・第2号議案：2020年度予算案の承認

2020年2月28日に開催された第17回理事会での審議結果を踏まえた2020年度予算案についての承認。なお、本理事会では、2020年度予算案（第2号議案資料）の表「J列：2002年度予算（案）」が審議対象。

<添付資料>

第2号議案資料：2020年度予算案.pdf

第2号議案参考資料：2020年度予算案について.pdf

2.2. 報告事項

・報告1 新型コロナウイルス感染症対策緊急対応チームの設置について

新型コロナウイルス感染症による対応が求められるなかで、2020年3月7日付で、新型コロナウイルス感染症対策緊急対応チームを設置した。また、当チームの検討に基づき、2020年3月16日付で、第22回年次大会プログラム（暫定版）の発表等に関する会員向けメッセージを以下の通り学会ホームページに掲載した。

第22回年次大会プログラム（暫定版）の発表等について：

<http://janpora.org/news/200316.html>

<添付資料>

報告1資料：大会準備のための感染症対策緊急対応チームについて.pdf

・報告2 2020年度スタディグループ活動助成金の募集について

2020年2月28日開催の第17回理事会での審議結果を踏まえ、2020年度日本NPO学会スタディグループ活動助成金・募集要領を以下の通り学会ホームページで公開し、募集を開始した。募集期間は3月17日～4月17日である。

募集要領：<http://janpora.org/information/application/SG2020.html>

・報告3および報告4 第11期理事候補者選挙関係について

①会長は、「理事候補者選挙の手続きに関する細則」に基づき、日本NPO学会2020年度理事候補者選挙管理委員会を招集し、2020年3月15日にWEB（ZOOM）によって開催した。なお、この会議形式については、新型コロナ感染症対応として、事前に、及び、冒頭に、承認された（報告3）。

②選挙管理委員会は、第一回選挙管理委員会（3月15日）において、太田達男会員

を委員長に選出した。なお、3月30日付で、理事候補者推薦を告示する予定である（選挙管理委員会委員長 太田達男）（報告4）。

＜添付資料＞

報告3および報告4資料：第11期理事候補者選挙関係について.pdf

3. 審議結果

3.1. 決議

- ・第1号議案：有効返信数15であった。また、回答者の過半数を超える15人が原案を承認した。よって議案は原案通り承認された。
- ・第2号議案：有効返信数15であった。また、回答者の過半数を超える15人が原案を承認した。よって議案は原案通り承認された。

3.2. 付帯意見

なお、報告事項（報告1）に関して、以下の付帯意見が提出された。

報告1 新型コロナウイルス感染症対策緊急対応チームの設置について

- ・私が関連する範囲では、6月頃に大会を行う学会であっても、
 - ・秋以降に延期
 - ・自由報告のみオンラインで実施・シンポは中止の方向で、決定や協議しているところが多いようです。NPO学会大会は、現時点で予定通り開催ということですが、慎重にご判断いただければ幸いです。
- ・医療・福祉施設でのクラスター感染が多いものの、全国で200人、東京でも60人／日を超える感染者が出てきたなかで、大会の通常開催は私はもはや不可能と考えます。しかし、国際学会が次々中止になる中、国内学会は若手の貴重な発表の場として今年は特に貴重です。例えばオンラインでの開催などの可能性の表明をしてほしいと考えます。それも早めの表明が重要です。いつまでも通常実施の予定では、学会の感染防止意識が薄いのかと疑い、エントリーをためらったり、中止する人が多くなるおそれがあります。大会実行委員会の先生方には大変なご苦労とご心労をおかけしている中、とても恐縮な発言ではあるのですが、ご検討をいただければ幸いに考えております。どうぞよろしくお願い申し上げます。

以 上